

＜ 農 業 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	総合実習	学年・類型	2 年 生 アグリカルチャーコース	単位数	2	教科書	なし
学習の到達目標		1. 農業について、興味・関心を高める。 2. 農場にある作物や果樹、野菜を栽培することで、知識や技術の習得を図る。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解			
評価の内容	実習に興味・関心を持ち、改善・向上を目指して意欲的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	実習に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に適切に判断し表現する力を身に付けている。	実習に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、安全かつ適切に活用している。	実習に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、実習の意義や役割を理解している。			
評価の方法	・授業や実習での態度、服装 ・実習記録用紙	・授業や実習での態度 ・実習記録用紙	・実習態度 ・実技テスト	・実習記録用紙			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	用水路整備	○作業ごとに必要な用具や機械の名前を理解する。	○			
	5	除草管理	○除草管理の大切さを理解する。			○	
	6	野菜の収穫	○ジャガイモやタマネギの収穫方法や出荷基準を理解する。			○	
	7						
2 学 期	8・9	秋野菜の栽培 キャベツ レタス ハクサイ ブロッコリー 秋野菜の定植	○作業方法を農場にて実演し、理解する。 ○秋野菜の定植の適期と方法を理解する。			○	
	10					○	
	11	秋野菜の収穫	○秋野菜の収穫方法や出荷基準を理解する。			○	
	12						
3 学 期	1	育苗	○作業方法を農場にて実演し、理解する。			○	
	2		○新品種の選定について検討する。		○		
	3						
学習のポイント		1. 実習による実体験を通し、積極的・協力的な態度で取り組む。 2. 安全面から必ず実習服、実習帽、長靴を着用すること。 3. 分からないことや疑問に思ったことはその都度質問する。					